

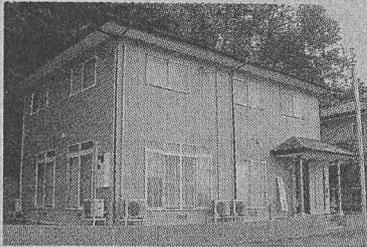
「グループホーム 第二いぶき」開所

舞鶴のみずなぎ学園

社会福祉法人「みずなぎ学園」(多田卓夫理事長)は、知的障害者の自立を支援する「グループホーム第二いぶき」を舞鶴市安岡に建設し、四日、開所式を行った。

グループホームは、障害のある人が施設を出て、地域の一員として共同生活を営む場。同学園は、一昨年三月に「いぶき」をオープンさせた。今回のホームは、

多田理事長の式辞に続いて、入居者代表の女性が「みんなと買い物や料理をするのが楽しい。私たちを見守ってください」とあいさつした。



オープンした「グループホーム第二いぶき」(舞鶴市安岡)

木造二階建て、延べ約百七十平方メートル。建設費は、舞鶴市や日本財団の補助を含めて約二千七百万円。入居するのは、三十一世代の五人。四人が市内のパチンコ店で清掃の仕事をし、一人が学園でクッションや粉せつけんなどを製作している。

式には、府や市、学園の関係者ら三十人が出

